

芦屋市潮芦屋交流センターの管理業務に関する事業報告書

(事業年度 平成31年4月1日～令和2年3月31日)

芦屋市長 伊藤 舞 様

名 称 NPO法人芦屋市国際交流協会
報告者 所在地 芦屋市大原町2番6 ラ・モール203号
代表者 会長 戸田 敬二

管理業務の実施状況	<p>1) 施設の維持・管理体制</p> <ul style="list-style-type: none">-1 施設の保守については、開館前に早朝点検を行っている。夜間閉館前点検は、管理委託先から派遣される管理員に実施を指導している。-2 設備の保守については、受電装置、自動ドア、エレベータ、冷暖房機器、駐車場設備等大型設備は全て保全管理会社と保守契約を結び、定期保守点検を実施しており、異状はなかった。 別紙「年間点検業務委託実績表」及び「保守・管理業務報告書(施設維持管理業務報告書)」を参照。-3 施設内外の清掃については、日常清掃は清掃業者に委託しており、床面へのワックス塗布及びタイル洗浄、植栽作業等は、別途専門業者に委託した。-4 避難所用設備として、非常用電源1式及びLED照明灯4式を2階倉庫内に常設している。-5 備品管理については、新規購入・廃棄の届を都度提出し、リストと現物が合致するように管理している。 別紙「購入備品リスト」及び「備品廃棄届」を参照。 <p>2) 危機管理</p> <ul style="list-style-type: none">-1 緊急時に備え「危機対応マニュアル(地震、火災、不審者の侵入)」を作成し、全事務局員(含む夜間管理者)に対し、緊急時の行動指示を徹底している。 特に不審者の侵入対策として、事務局にサスマタを備え、正面玄関等には「警察官立寄り所」「監視カメラ作動中」の警告表示にて注意喚起を行っている。-2 AED取り扱いについては、事務局長を含め局員及び非常勤局員の7名全員、並びに夜間の受付対応者6名全員についても、芦屋市消防署の普通救命講習を修了している。-3 防火防災管理については、正副の防火管理者を定め、高浜分署の協力のもと、年2回の消防避難訓練を実施している。今年度もセンターの運営中に利用者も交えて訓練を行ったとともに、夜間受付者のリーダー格にも消防避難訓練を実施した。 また、事務局長含め正規局員全員が、甲種防火管理者及び防災管理者の資格を取得し、防火防災に対する意識の高揚と自己啓発を行っている。-4 各種イベントでの食に対する安全性確保のため、女子局員全員が「食品安全衛生責任者」の資格取得している。 <p>3) 個人情報の管理</p> <p>個人情報の管理については、内規にて管理者の設置、資料の外部への持ち出しの禁止、第三者への漏洩の防止義務を定め、事務局員に守秘義務を課している。また、マイナンバーの管理については、「特定個人情報等取扱規程」を定め、紙媒体資料を貸金庫にて保管を行っている。</p>
-----------	--

<p>施設の利用状況</p>	<table border="1" data-bbox="525 248 1425 510"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">利用者数(延べ)</th> <th colspan="2">利用率</th> </tr> <tr> <th>実績</th> <th>計画対比</th> <th>実績</th> <th>計画対比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潮芦屋集会所(1階)</td> <td>20,787人</td> <td>116%</td> <td>55%</td> <td>1ポイント減</td> </tr> <tr> <td>国際交流センター(2階)</td> <td>54,259人</td> <td>120%</td> <td>45%</td> <td>2ポイント減</td> </tr> <tr> <td>屋外交流広場</td> <td>20,345人</td> <td>92%</td> <td>94%</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>95,391人</td> <td>112%</td> <td>63%</td> <td>1ポイント減</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="533 539 1418 629"> ・コロナウイルス感染拡大防止による施設閉鎖期間の貸室等の実績は、稼働率に計上していない。 ・詳細は別紙「潮芦屋交流センター年間利用状況」を参照。 </p>		利用者数(延べ)		利用率		実績	計画対比	実績	計画対比	潮芦屋集会所(1階)	20,787人	116%	55%	1ポイント減	国際交流センター(2階)	54,259人	120%	45%	2ポイント減	屋外交流広場	20,345人	92%	94%	0	合計	95,391人	112%	63%	1ポイント減
	利用者数(延べ)		利用率																											
	実績	計画対比	実績	計画対比																										
潮芦屋集会所(1階)	20,787人	116%	55%	1ポイント減																										
国際交流センター(2階)	54,259人	120%	45%	2ポイント減																										
屋外交流広場	20,345人	92%	94%	0																										
合計	95,391人	112%	63%	1ポイント減																										
<p>使用料又は利用料金の収入実績</p>	<table border="1" data-bbox="525 689 1241 952"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">利用料金</th> </tr> <tr> <th>実績</th> <th>計画対比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潮芦屋集会所(1階)</td> <td>¥2,454,260</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>国際交流センター(2階)</td> <td>¥3,708,920</td> <td>108%</td> </tr> <tr> <td>屋外交流広場</td> <td>¥5,705,400</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>附属設備等</td> <td>¥619,460</td> <td>92%</td> </tr> <tr> <td>駐車場利用料</td> <td>¥2,141,500</td> <td>102%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>¥14,629,540</td> <td>102%</td> </tr> </tbody> </table>		利用料金		実績	計画対比	潮芦屋集会所(1階)	¥2,454,260	100%	国際交流センター(2階)	¥3,708,920	108%	屋外交流広場	¥5,705,400	100%	附属設備等	¥619,460	92%	駐車場利用料	¥2,141,500	102%	合計	¥14,629,540	102%						
	利用料金																													
	実績	計画対比																												
潮芦屋集会所(1階)	¥2,454,260	100%																												
国際交流センター(2階)	¥3,708,920	108%																												
屋外交流広場	¥5,705,400	100%																												
附属設備等	¥619,460	92%																												
駐車場利用料	¥2,141,500	102%																												
合計	¥14,629,540	102%																												
<p>外国人相談件数</p>	<table border="1" data-bbox="525 1019 997 1189"> <thead> <tr> <th>対応言語</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>英語</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>中国語</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>日本語</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table>	対応言語	件数	英語	8	中国語	6	日本語	11	合計	25																			
対応言語	件数																													
英語	8																													
中国語	6																													
日本語	11																													
合計	25																													
<p>利用者サービスの向上策</p>	<ul style="list-style-type: none"> -1 熱中症対策として、各コートに日傘を常設し、(Bコートはフェンスが無いため貸出)、緊急用に保冷剤と経口補水液を事務局で常備するようにしている。 -2 来館する利用者に季節を感じてもらう為、屋内には季節ごとの設え(クリスマスツリー、雛人形段飾り)を、屋外の木にはイルミネーションを配した。 -3 定期的な貸室利用者には無償で貸ロッカーを提供し利用しやすい環境作りをしている。 -4 貸室利用者の要望があれば、延長コード、ホワイトボードマーカーを無償貸し出しをしている。 -5 各トイレにペーパータオルを設置し、衛生環境を整えた。 -6 和室(104室)利用向上の策として、正座をしなくても座れる低い椅子を4脚とスリッパ4足を配した。 																													
<p>近隣居住者との共存の取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> -1 保健センター出張健診「乳がん検診」の受け入れで、エントランスと関係者駐車場を開放し、近隣居住者に利用いただいた。 -2 芦屋オープンガーデンに参加し、地域活性化に協力した。 -3 台風10号・19号の接近時に自主避難所として近隣住民を受け入れた。 -4 地域活性を目的とした「潮芦屋まちびらき事業実行委員会」の一員として活動した。 																													

令和元年度潮芦屋交流センター年間利用状況

潮芦屋集会所														
	総区分数 (a)	利用者数 (延)	利用者数 (実)	利用区分数(b)						(b/a) 利用率	利用料金			
				指定管理者	全額免除	3割減免	一般	加算	小計		3割減免	一般	加算	小計
101号	860	5,490	4,031	5	1	80	480	0	566	66%	¥122,850	¥924,000	¥0	¥1,046,850
102号	863	9,339	5,546	28	29	3	423	0	483	56%	¥3,150	¥644,100	¥0	¥647,250
103号	855	3,597	2,322	18	11	4	502	3	538	63%	¥2,450	¥420,900	¥4,600	¥427,950
104号(和室)	862	2,361	1,572	10	2	3	286	0	301	35%	¥2,310	¥313,700	¥0	¥316,010
合計	3,440	20,787	13,471	61	43	90	1691	3	1888	55%	¥130,760	¥2,302,700	¥4,600	¥2,438,060
													キャンセル	¥16,200

国際交流センター																	
	総区分数 (a)	利用者数 (延)	利用者数 (実)	利用区分数(b)							(b/a) 利用率	利用料金					
				指定管理者	全額免除	3割減免	一般	試食室会議	加算	小計		3割減免	一般	試食室会議	加算	小計	
多目的室	201室	1,154	13,506	6,645	51	39	21	359	0	0	470	41%	¥27,440	¥754,400	¥0	¥0	¥781,840
	202室	1,152	11,013	3,112	49	32	60	293	0	0	434	38%	¥110,180	¥599,000	¥0	¥0	¥709,180
	203室	1,151	15,619	6,253	45	22	91	533	0	2	693	60%	¥147,000	¥1,142,900	¥0	¥5,600	¥1,295,500
204室	1,132	5,865	3,892	206	29	10	212	0	0	457	40%	¥12,250	¥416,100	¥0	¥0	¥428,350	
205室	1,149	5,214	3,794	300	27	60	244	0	8	639	56%	¥33,950	¥321,600	¥0	¥12,800	¥368,350	
206調理室	1,155	3,042	1,753	292	41	0	31	28	0	392	34%	¥0	¥81,300	¥39,200	¥0	¥120,500	
合計	6,893	54,259	25,449	943	190	242	1,672	28	10	3,085	45%	¥330,820	¥3,315,300	¥39,200	¥18,400	¥3,703,720	
													キャンセル	¥5,200			
以下は多目的(201.202.203)として利用した内数																	
(再掲)多目的室として	1,145	6,208	2,223	47	14	12	11	0	0	84	7%	¥40,950	¥60,300	¥0	¥0	¥101,250	

屋外交流広場															
	総区分数 (a)	利用者数 (延)	利用者数 (実)	利用区分数(b)						(b/a) 利用率	利用料金				
				指定管理者	全額免除	3割減免	一般	加算	小計		3割減免	一般	加算	小計	
屋外交流広場	A	1,666	6,943	6,671	0	0	0	1,627	2	1,629	98%	¥0	¥1,952,400	¥4,800	¥1,957,200
	B	1,683	6,759	6,332	0	0	0	1,482	0	1,482	88%	¥0	¥1,778,400	¥0	¥1,778,400
	C	1,672	6,643	6,247	0	0	0	1,618	0	1,618	97%	¥0	¥1,941,600	¥0	¥1,941,600
合計	5,021	20,345	19,250	0	0	0	4,727	2	4,729	94%	¥0	¥5,672,400	¥4,800	¥5,677,200	
(再掲)屋外交流広場として	1,647	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	¥0	¥0	¥0	¥0	
クローズ件数	197												キャンセル	¥28,200	

総合計																
	総区分数 (a)	利用者数 (延)	利用者数 (実)	利用区分数(b)							(b/a) 利用率	利用料金				
				指定管理者	全額免除	3割減免	一般	試食室会議	加算	合計		3割減免	一般	試食室会議	加算	合計
	15,354	95,391	58,170	1,004	233	332	8,090	28	15	9,702	63%	461,580	11,290,400	39,200	27,800	¥11,818,980
													キャンセル	¥49,600		

単位： 総区分数、利用区分数 (件)
利用者数 (人)

令和元年度潮芦屋交流センター利用率一覧

単位: 総区分・利用区分(件), 利用率(%)

	4月			5月			6月			7月		
	総区分	利用区分	利用率									
潮芦屋集会所	312	156	50%	312	171	55%	312	168	54%	308	170	55%
国際交流センター	624	276	44%	624	280	45%	624	284	46%	635	317	50%
屋外交流広場	443	418	94%	437	418	96%	410	392	96%	390	348	89%
総合計	1,379	850	62%	1,373	869	63%	1,346	844	63%	1,333	835	63%

	8月			9月			10月			11月		
	総区分	利用区分	利用率									
潮芦屋集会所	320	156	49%	312	173	55%	307	165	54%	312	183	59%
国際交流センター	622	218	35%	624	269	43%	613	295	48%	624	299	48%
屋外交流広場	426	394	92%	459	429	93%	389	367	94%	464	441	95%
総合計	1,368	768	56%	1,395	871	62%	1,309	827	63%	1,400	923	66%

	12月			1月			2月			3月			計			計画
	総区分	利用区分	利用率	総区分	利用区分	利用率	総区分	利用区分	利用率	総区分	利用区分	利用率	総区分	利用区分	利用率	
潮芦屋集会所	276	169	61%	276	162	59%	300	174	58%	93	41	44%	3,440	1,888	55%	56%
国際交流センター	552	248	45%	552	241	44%	600	307	51%	199	51	26%	6,893	3,085	45%	47%
屋外交流広場	374	347	93%	384	351	91%	413	393	95%	432	431	100%	5,021	4,729	94%	94%
総合計	1,202	764	64%	1,212	754	62%	1,313	874	67%	724	523	72%	15,354	9,702	63%	64%

令和元年度潮芦屋交流センター一部屋別 実利用人数一覧

単位: 人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	潮芦屋集会所	1,051	1,043	1,189	1,258	993	1,305	1,294	1,387	1,129	1,191	1,322	309
国際交流センター	2,244	2,196	2,231	2,468	1,656	2,163	4,053	2,025	2,020	1,731	2,316	346	25,449
屋外交流広場	1,748	1,730	1,573	1,362	1,531	1,719	1,576	1,788	1,413	1,433	1,601	1,776	19,250
総合計	5,043	4,969	4,993	5,088	4,180	5,187	6,923	5,200	4,562	4,355	5,239	2,431	58,170

潮声屋交流センター事業の実施状況

NO.	公募時				年次計画内容	実施結果	実施回数
	提案内容	提案内容詳細	実施時期	実施回数			
【本来事業】							
1	多文化共生のための講演会	諸外国の実情の理解を深める内容や世界平和に役立つ内容など市民が大きな関心を寄せるテーマに関するセミナーを各国大使、総領事館により開催。	年1回以上		多文化共生の為の講演会	2/15	1回
2	ボランティア日本語講師養成講座	芦屋市に在住する外国人の大人に対して日本での生活がスムーズに送れるように、日常会話の習得を目的とした日本語教育を実施するため、本講座にて講師を養成。	年1回実施		ボランティア日本語ブラッシュアップ講座2回目 (提案内容はボランティア日本語講師養成講座だった)	1/17	1回
3	ボランティア日本語ブラッシュアップ講座	上記講師の能力向上や教育方法のブラッシュアップと同時に、教育上の最新情報入手のため、兵庫県国際交流協会の講師による研修会を実施。	年1回実施		ボランティア日本語ブラッシュアップ講座1回目	9/20	1回
4	-	-	-	-	やさしい日本語講座	10/7	1回
5	-	-	-	-	情報紙(やさしい日本語・英語)の作成・発行 10月からスタート。	2か月に1回実施	3回
6	-	-	-	-	防災関連記事HPアップ(やさしい日本語・中文)	随時	
7	市内在住外国人への日本語教室(大人対象)	芦屋市に在住する外国人の大人に対して日本での生活がスムーズに送れるように、日常会話の習得を目的とした日本語教育を実施。指導者は日本語教師養成講座420時間コースやNPO法人芦屋市国際交流協会の「ボランティア養成講座」などを修了した先生方で、学習者たちにマンツーマンで指導。	週4日全5クラス		市内在住外国人への日本語教室。 (大人対象)	週4日全5クラス	235回
8	市内在住外国人への日本語教室(子ども対象)	芦屋市に在住する外国人の小学生に対して、日常生活や学校生活がスムーズに送れるように「こどものための日本語教室」を実施。	週1日全1クラス		市内及び近隣に在住する外国人の小学生対象。 「こどものための日本語教室」	週1日全1クラス	43回
9		華道教室	月1回1クラス		華道教室	月1回1クラス	10回
10	市内在住外国人へ日本文化を紹介する事業	書道教室	月1回1クラス		書道教室	月1回1クラス	9回
11		茶道教室	月1回1クラス		茶道教室	月1回1クラス	9回
12	多文化共生に関する情報提供	兵庫県国際交流協会の指導の下、災害時の外国人支援の防災セミナーを開催。	随時		兵庫県国際交流協会や、他市の国際交流協会の協力・指導の下、災害時の外国人支援の防災セミナーを開催します。	9/14	1回
13	市内在住外国人への防災に関する情報提供	兵庫県国際交流協会の多文化共生に関する各種情報を、センター掲示板やホームページ上に掲示・掲載し、外国人支援委員会に周知、市内外国人との多文化共生を図る。兵庫県教育委員会子ども多文化共生センターとの連携を図り、情報共有および関係先への情報発信。	年1回		市内在住外国人への防災に関する情報提供など。 「外国人向け体験型防災教室」を開催	2/16	1回
14	国際交流関係団体のマネジメント・活動等の支援に関する事	国際交流関係団体としては、阪神間国際交流協会(阪神・丹波ブロック会議)、ひょうご国際交流団体連絡協議会、大学関連では神戸大学 海事科学部、関西学院大学 国際連携機構部、神戸学院大学 現代社会学部の各団体、各部と連携し、協力を得て多文化共生推進のための活動をサポート、促進する。加えて、大学等からの要求に合わせ、インターンシップの受け入れを積極的に行うとともに、ひょうご国際交流団体連絡協議会にて受賞した「草の根国際功労賞」に関係する若年層メンバーを中心に、若年層の国際感覚のブラッシュアップを促進していく。	随時		国際交流関係団体のマネジメント・活動等の支援に関する事。	随時	
15	姉妹都市交流事業	・芦屋市と姉妹都市であるアメリカ モンテペロ市との姉妹都市交流事業は、1961年以来、継続されている重要な事業と考えている。当協会の国際事業委員会が中心となり、国内事業委員会や外国人支援委員会との協力、また、理事・OB・OG・事務局が総がかりで取り組む。 ・毎年、市民である学生2名を学生親善使節として選出し、モンテペロ市へ派遣する。また、モンテペロ市からも学生2名を学生親善使節として芦屋市が受け入れ、ホームステイを通じて市民との交流を図る。 ・学校間交流の一環として芦屋市およびモンテペロ市学生親善使節が市庁舎、議場、警察署、消防署などへの公式訪問を行うと共に、市内の小・中・高等学校を訪問し、文化交流を行う。 ・平成25年度からは、学生親善使節の潜在中の活動をサポートする同世代のホストアンバサダー制度などの新システムの導入を試みており、より多くの若者を取り込んだ事業展開を進めていく。	1月～9月	年1回	姉妹都市交流事業(学生親善使節交換事業)	1月～9月	1回
【自主事業】							
16	英会話教室	大人のための楽しい英語教室と、外国人講師による英会話教室の合計8教室を定期的に開講。各クラスはレベルに応じて柔軟なカリキュラムを用意。語学教室という「枠」にとらわれずに文化背景を学び、発音、文法、作文、読解、会話はもとより国際交流、異文化理解に役立てていく語学教室。	週4日全5クラス		英会話教室	週4日全5クラス	179回
17	英語教室		週3日全3クラス		英語教室	週2日全2クラス	75回
18	文化祭(文化体験)	日本語教室に在籍する外国人およびその家族と日本人との交流を深めるとともに、日本の伝統文化や施設に触れ、理解してもらおうためのイベント。「七夕まつり」「雛まつり」「端午の節句」「日本語スピーチ」など。	春又は秋	1回	国際親善イベントの文化祭を実施。	2/16	1回
19	施設見学	国際交流のための日帰り施設見学(体験学習などを含む)を企画、実施(開催と内容については、ユネスコ基金の補助金の認可状況により判断)。	年1回		「古都 奈良見学」、移動車中にて防災セミナーも実施。	11/9	1回
20	潮声屋セミナー	市民により広い視野を持ってもらえるよう国際時事、人生談義、趣味の世界、最新技術などのセミナーを開催。講師は、外国人、実業家、学識経験者など。	年6回程度		「英語落語セミナー」、「井原西鶴と元禄文化」	6/23、11/16	2回
21	潮声屋コンサート	市民に気軽に音楽を楽しんでもらえるよう、クラシック、ハワイアン、ジャズ、ポピュラー、ロック、楽器演奏など、幅広いジャンルのコンサートを開催。	年3回程度		「ハワイアン」、「マリimbaとピアノ」、「クリスマスジャズ」	7/26、9/21、12/7	3回
22	世界の料理教室	「作って食べよう世界の料理」をキャッチフレーズに、世界の国々の代表的な料理に加えて異国の文化や習慣などをその国の主婦・留学生から紹介していただく教室。現在まで、北米、南米、アジア、ヨーロッパ、アフリカなど約40カ国を超える国々の料理を紹介。最近ではフランス菓子やイタリア料理などのプロのシェフからの指導する教室も開催。	年10回		「イタリア」2回、「ネパール」、「日本」2回、「スリランカ」、「エジプト」、「フィリピン」、「ルーマニア」	4/22、5/13、6/3、7/8、9/2、10/21、11/11、12/2、2/3	9回
23	ワールドフェスタ	コンサートと世界の料理をコラボレーションさせて市民に提供するイベント。	年1回		世界の料理と音楽の祭典	10/27	1回
24	ボランティアによる情報紙の作成・発行	「広報あしや」の記事の中から外国人にも周知するべき記事を抜粋し、数名のボランティアにより、やさしい日本語と英語版を発行し、アマティカード(市内外国人登録カード)登録外国人へ郵送している(年6回以上)。英文は外国人ボランティアによる確認を受け、印刷・発送作業もボランティアによって行う。	年6回以上		コスモネットの作成・発行	毎月	12回

令和元年度姉妹都市交流事業(学生親善使節交換)報告

第55回姉妹都市学生親善使節交換事業

芦屋市と米国モンテペロ市との間で、55回目の学生親善使節(SA)2名ずつの相互訪問を実施した。

派遣使節(期間:7/29~8/20)

- ・岡崎 麟太郎(高校2年・男性)
- ・玉田 紗和(高校2年・女性)

受入使節(期間:7/23~8/12)

- ・エンジェル・ルイス(大学生18才・男性)
- ・ザッカリー・バーナル(高校生18才・男性)

ホームステイ状況

芦屋市の学生親善使節の家庭でモンテペロ市の学生親善使節1名ずつを1週間受け入れるとともに、一般市民からホストファミリーを4家庭募り、各家庭にモンテペロ市の学生親善使節1名ずつのホームステイを約1週間引き受けていただいた。

実施した主要行事

- ・市長・議長・消防署長・警察署長表敬訪問、書道体験、歓送迎会(7/24)
- ・能体験、市内観光(7/25)
- ・ハワイアンコンサートで紹介(7/26)
- ・サマーカーニバルで花火鑑賞(7/27)
- ・山手中ESS訪問(7/30)
- ・芦屋学園、県立国際高校見学&ディベート(7/31)
- ・広島ツアー(平和学習)(8/2)
- ・潮見小学校訪問(8/6)
- ・華道体験、さよならパーティー(8/10)
- ・帰国報告会(9/14)

歓送迎会には、駐大阪・神戸米国総領事館 農産物貿易部長ジェフ・ジーマーマン氏にも出席いただき、交流の大切さを再確認した。

今年度の学生親善使節応募者、学生親善使節経験者等からなるホストアンバサダー17名を選任し、交流行事にホスト役として積極的に参加してもらい、引き続き交流活動の活性化を図った。

市民との交流では、潮見小学校と山手中学校を訪問し、校長・教頭先生、担当教師、児童及び生徒の保護者と親交を深める事ができた。
期間中の参加人数はおよそ延べ681名であった。

令和元年度管理業務の実施に係る収支状況			
収 入		支 出	
項 目	金 額(円)	項 目	金 額(円)
指定管理料	19,100,000	指定管理業務	35,387,289
利用料収入	14,629,540	人件費支出	16,596,995
潮芦屋集会所	2,438,060	給与等	14,710,347
国際交流センター	3,703,720	社会保険料等	1,886,648
屋外交流広場	5,677,200	修繕費支出	586,780
キャンセル返還差額	49,600	その他支出	16,748,637
附属設備等	619,460	光熱水費	2,785,711
駐車場	2,141,500	委託料	8,490,832
本来事業収入	361,800	手数料	26,764
多文化共生推進事業	57,400	保険料	139,334
多文化共生推進のための事業	57,400	備品費	77,760
ボランティア育成, 研修	0	消耗品費	875,548
市内在住外国人に対する支援事業	204,400	通信費	272,415
情報紙の発行	0	印刷費	767,614
日本語教室	129,200	交通活動費	108,450
文化教室(書道・華道・茶道)	75,200	研修費	13,060
防災情報提供	0	諸会費	18,000
姉妹都市交流事業	100,000	HP維持管理費	25,802
自主事業収入	3,890,357	AEDリース料	60,340
語学教室	2,513,907	一般管理費	1,410,000
英会話教室	1,848,552	租税公課	1,677,007
英語教室	665,355	(上記のうち施設の維持管理に係るもの)	
国際親善イベント(文化祭・バス旅行)	217,600	人件費	500,831
国際理解を深める事業	1,158,850	消耗品費	644,141
潮芦屋セミナー	146,500	役務費	438,513
潮芦屋コンサート	179,800	光熱水費	2,785,711
世界の料理教室	570,300	修繕費	586,780
ワールドフェスタ	262,250	設備等点検費	2,053,976
その他	96,120	警備費・管理人費	130,800
雑収入	31,730	植栽剪定費	230,885
コピー機利用料金	64,390	清掃業務費	2,401,526
受取利息	3,871	その他委託費	290,400
		備品購入費	77,760
		AEDリース料	60,340
		租税公課	1,677,007
		本来事業支出	1,454,877
		多文化共生推進事業	64,017
		多文化共生推進のための事業	64,017
		ボランティア育成, 研修	0
		市内在住外国人に対する支援事業	165,136
		情報紙の発行(～9月コスモネット, 10月～コスモジャーナル)	44,587
		日本語教室	9,680
		文化教室(書道・華道・茶道)	94,334
		防災情報提供	16,535
		姉妹都市交流事業	1,225,724
		自主事業費支出	3,280,116
		語学教室	2,187,076
		英会話教室	1,567,963
		英語教室	619,113
		国際親善イベント(文化祭・バス旅行)	259,846
		国際理解を深める事業	833,194
		潮芦屋セミナー	96,186
		潮芦屋コンサート	102,260
		世界の料理教室	426,389
		ワールドフェスタ	163,919
		情報紙の発行(コスモネット)	44,440
		支出計	38,667,405
		収支差額	-585,717
合 計	38,081,688	合 計	38,081,688

独自事業(自動販売機設置)

売上げ収入

331,756 円

電気代支出

71,520 円

別紙「電気使用料内訳」参照

地代家賃支出

12,732 円